かけていることを
忘れるほどのかけ心地

ラインアート
Line Art

株式会社シャルマンは1968年設立、福井県鯖江市に本社を構えるメーカーです。同社のブランド「ラインアート」は、素材の着想から数えると15年。東北大学金属材料研究所との8年以上に及ぶ共同開発を経て、「エクセレンスチタン」という独自素材を生み出しました。

その特徴は、「かけていることを忘れるほどの軽さ、しなやかさ、心地よさ」。軽さとバネ性を兼ね備え、かけ外しの際には驚くほどしなやかに広がり、元の形に戻ります。

「ラインアート」は2009年の誕生以来、毎年ニューモデルを発表。世界約100カ国に向けて発信しており、ヨーロッパなどでも高評価を得ています。

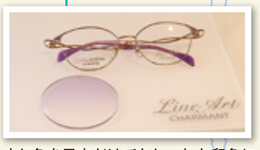
ラインアート　￥40,700(税込)～

繊細で優雅なライン「メヌエット」

「ラインアート」の中でも大通本店のイチオシは、同ブランド最新シリーズの「メヌエット」。中世ヨーロッパにおいて流行した舞曲「メヌエット」のように、優雅で躍動的なコレクションです。曲線が交差するリボンのようなテンプルで、パープルとゴールドのダブルカラーが程よい優雅さを演出しています。

レンズカラーは、女性に人気の「トゥルーパープル」がおススメ。表情を豊かに彩る、リッチなグラデーションで、ビューティーにもファッションにも確かな存在感を演出します。

松田の本店ならではの品揃え



少し色を足すだけでおしゃれな印象に

大通本店
盛岡市大通1丁目7-1
（サンビル向かい）
営業時間／9:30～18:00
電話／**0120-01-1452**

憧れのブランドを
メガネで楽しむ

ティファニー
Tiffany

ティファニー　￥30,800～

宝飾品や銀製品のブランドとして有名なティファニー。創業は1838年。世界的に知られるきっかけとなったのは1962年のことです。オードリーヘップバーンが主演し、ティファニーニューヨークスタイルを表現した映画「ティファニーで朝食を」が公開されて日本でも流行となり、ジュエリーブランドとしての地位を確立しました。

メガネの松田では、青山店限定で取り扱っています。

印象的で象徴的なティファニーブルー

ティファニーの特徴は、「ティファニーブルー」と呼ばれる鮮やかな青色です。メガネにも使われており、フレーム裏面にさりげなく取り込むことで、主張し過ぎることなく、「ティファニー」とひと目でわかる色使いになっています。また、ブランド好きなら憧れの、「ティファニーブルーボックス」とメガネケースも付属していますので、購入満足度が非常に高い商品といえます。

紫外線で色が変わる調光レンズ

このフレームに合わせるなら、「調光レンズ」はいかがでしょうか。紫外線を浴びると、透明から色付きに変わるレンズです。ティファニーのフレームはサングラスとしても優れたデザイン。室内では色の入らない普通のメガネ、室外では濃い色のサングラスとして二役をこなしますので、とても便利です。

白基調のバリアフリー店舗

青山店
盛岡市月が丘2丁目1-38
（ビッグハウス青山店となり）
営業時間／9:30～18:00
電話／**019-647-7660**

まるで羽のように軽い

シルエット
Silhouette

シルエット　￥33,000(税込)～

シルエット社は、1964年にオーストリアのリンツで創業。デザイン、品質、快適さ、ニーズを調和させたフレーム作りに取り組んでいます。一番の特徴は、フチなしタイプでレンズに直接穴を開けてテンプルを付けているところ。金具やネジを使用していないので外れる心配がないことから、宇宙飛行士たちが装着したことで有名になりました。

超ハイテクでありながらファッション性も高く、ハリウッドの映画スターやセレブからも愛用されています。

世界最軽量級1.82g

高松店のイチオシは、「チタンミニマルアート」。軽さに定評があり、フレームの重量は世界最軽量の1.82g。1円玉2枚と同じくらいという驚きの軽さで、かけているのを忘れてしまうほど。細くて軽いながらも耐久性があり、しかもネジが外れる心配がないので、スポーツをする方にピッタリです。また、レンズの形をアレンジできるのも特長。店内のメガネの中から好みのレンズの形を選び、オーダーする方もいらっしゃいます。

おススメレンズはHOYAレンズのアイアス材使用のもの。無色はもちろん、白内障の方にはブラウン系をお勧めしています。

形状記憶に優れたタイプも

眼科対応のレンズ多数

高松店
盛岡市高松4丁目16-25
（盛岡三高ならび）
営業時間／9:30～18:00
電話／**019-665-1222**

時代を先取りするデザインと技術

トレミー・フォーティーエイト
Ptolemy48

トレミー48　￥33,000(税込)～

「トレミー48」は、世界最高水準のメガネ職人たちが集まる福井県のブランドです。デザイナーと4人のメガネ職人が出会ったのは1998年。当時は廉価なフレームが出回り、メガネ業界が質よりも価格重視の風潮に流され始めた頃でした。

このまま価格競争が進むと、確かな技術を持ったメガネ職人が消えてしまう。そんな危惧から誕生したのが「トレミー48」です。同ブランドは、材料にもデザインにも妥協せず、職人技と最新技術を融合。日本のメガネの素晴らしさを実感できる仕上がりです。

キッズ200本以上など総本数1800本

高い技術を集約「APOLLON」シリーズ

フロントワンのイチオシは、「APOLLON」シリーズ。特に昨年登場したタイプは、フレームにストーンメッキを使用していて、表面にざらつきがあり、ビンテージのような重厚感が楽しめます。デザイン性はもちろん、留め金部分にバネを入れたりと重さのバランスも良く、かけ心地も抜群です。

オススメレンズは、「偏光レンズ」。フィルターにより反射光や眩しさをカットする効果があります。対向車のフロントガラスの反射光の他、釣りをする際の水面の反射光対策に使う方もいらっしゃいます。カラーバリエーションが豊富で、価格帯も幅広く取り揃えています。

凹凸感が印象的なストーンメッキを施したアポロンシリーズ

フロントワン
盛岡市前潟2丁目1-26
（イオン盛岡ならび）
営業時間／10:00～19:00
電話／**019-605-4022**